



聖星

浜松聖星高等学校通信 2019年度 卒業特列号

R2. 3. 2 発行

★ 理事長挨拶

学校法人浜松海の星学院理事長 北脇保之

ご卒業おめでとうございます。

3年前共学化し、名前も浜松聖星高校となって初めての入校生として迎えたみなさんがもう卒業ですから、時間の経つのは本当に早いものです。正直なところ、学校としても共学化によって学校がどのように変わるのか不安がなかったわけではありませんが、みなさんは先輩が築いてきた、温かく、のびのびした校風をしっかりと受け継いで次につなげてくれました。この3年間の貢献に心から感謝します。

今の時代はITの発達や気候変動など大きな変動要因があり、先がどうなるのか見通すのが非常に困難です。しかし、イエスが説くように、どんな時代にあっても神の前の謙虚さと愛が豊かな人生をもたらすことに変わりはありません。みなさんの輝かしい前途をお祈りします。

★ 学院長挨拶

学院長 谷口日美子

聖星高校1期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆さま、お子様のご卒業おめでとうございます。これまでの本校への温かいご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

卒業する今、皆さんは高校生活の3年間を長く感じたのでしょうか。それとも短い期間でしたでしょうか。わたしたちは時間のなかで生きています。その中であることを選び決断し、出会いがありました。この時、この聖星の場で共に過ごせたことを感謝いたします。そしてこれからも様々な出会いがあり、互いに影響を与え、成長していられることでしょう。これからは置かれた場で「真理を学び、愛に生き」続けてください。そして、わたしたちが生きているこの「ともに暮らす家」を大切に、豊かな人間関係を築き、皆さん、一人ひとりの夢が実現するよう心より祈っています。



★ 学校長挨拶

学校長 重信明利

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。保護者の皆様、3年間本校の教育活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

本校はご存知の通りカトリックミッションスクールです。皆さんは気が付いたかどうか分かりませんが、皆さんには3年間、かけがえのない友人たちが寄り添ってきました。また、おせっかいな教員たちが寄り添ってきました。そして、何より神が寄り添ってきました。皆さんの高校生活は神の見守りの中にあつたのです。そして、この浜松聖星高校を卒業した後も皆さんの近くできっと神が微笑み続けてくれると思います。神ともにいまして — God be with you. — 皆さんの幸せを祈っています。

★ 卒業にあたって

教頭 児玉美奈子

羽生結弦さんや瀬戸大也さんは幸せな人たちだなあとと思います。若くして偉業を成し遂げたからではありません。自分のなすべきことがわかっている幸せ、というのでしょうか。自分のなすべきこと、したいと思うこと、それを知っている人は幸せな人です。そして、それをまだ知らない人には、楽しみがあります。いつか自分のなすべきことに出会う楽しみです。

卒業生の皆さん、卒業おめでとう。広い世界で新しいものに出会う楽しみを存分に味わってください。保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。広い世界へ飛び出していく子供たちをこれからも一緒に応援させていただきます。あらためて、よろしくお祈りします。

★ 卒業生表彰

※一部、今年度の表彰として在校生を含みます

1. 静岡県私学協会会長賞

奨励賞：各クラス推薦者

鈴木優太(31HR) 西澤ほのか(32HR) 遠藤ひなの(33HR) 徳増珠里(34HR)
浅原芽依(35HR) 藤田杏太(36HR) 杉山心佳子(37HR) 池田まい(38HR)

文化体育表彰

吹奏楽部〔東海大会金賞受賞。5年連続7回目の全日本吹奏楽コンクールに出場。〕

2. 日本私立中学高等学校連合会会長賞

：学校推薦者

青野歌穂〔38HR/皆勤賞。美化厚生委員長。何事にも真摯に取り組み他の生徒の模範となった。〕

3. 皆勤賞 [31名]

31HR 大石綾音 小栗真奈 鈴木海心 寺本小雪 能勢あさひ
32HR 天野実紅 天野由麻 小松優衣菜 鈴木勝也
33HR 石田龍星 塩崎美桜 吉田拓海
34HR 徳増珠里 中嶋梨乃 中野早彩
35HR 浅原芽依 伊藤海友 原口理菜
36HR 金子桃佳 北川葵那 中村歩理 平岡慶也 山下航希
37HR 幸田采子 佐野二千夏 杉山心佳子 中村美友(代表)
38HR 青野歌穂 内山良菜 樽松心音 村山れもん

4. 高校生新聞社賞

グローバルイシュー研究部

〔世界の諸問題を学び、できることを考え実践した。学外のイベントに多数参加し社会貢献に努めた。〕

5. ベリタス賞

：各コース学業成績優秀者

国際教養コース 浅原芽依 神谷真理子(35HR) **国際特進コース** 樽松心音(38HR)

6. ステラマリス賞

：上位大会出場部及び生徒

吹奏楽部〔5年連続7回目の全日本吹奏楽コンクールに出場。〕

剣道部〔第6回東海高等学校剣道選抜大会に出場。〕

加茂賢季〔第62回東海陸上競技選手権大会 200m 出場。〕

鈴木実穂〔第66回東海高等学校総合体育大会陸上競技の部 走り高跳び出場。〕

西澤ほのか〔第62回東海陸上競技選手権大会 走り高跳び出場。〕

栗田菜津稀〔浜松市高丘協働センターで学習支援ボランティア活動。浜松市善行賞受賞。〕

杉浦夢菜〔2019年度東海高等学校体育連盟総合体育大会 体操競技出場。〕

内藤千尋〔令和1年5月、下校中に道に倒れている女性を見つけ、救急車を呼ぶ救助活動を行った。〕

TEL：(053) 454-5376 FAX：(053) 453-4719
学校ホームページ「<https://hamamatsu-seisei.jp>」





3年学年主任

川口多加

3月。本校では、共学化一期生が令和最初の卒業式を迎えます。卒業生の皆さんは、「一期生」「本校初の」という表現を、この三年間ことあるごとに聞いてきたと思います。今年度はそこに「令和初」が加わって、「初物」の渋滞でした。

人は生まれ落ちた瞬間から、好むと好まざるとにかかわらず背負うものがあります。長男とか末っ子とか、どこの地方の生まれであるとか。さらに、〇〇幼稚園に通っていた、〇〇小学校の卒業生だという肩書が次々に加わっていきます。そこに浜松聖星高校の卒業生という肩書が加わりました。これからの人生の中で、肩書が重かったり邪魔だったりすることもあるかもしれません。逆に肩書が助けてくれることもあるでしょう。これまでの歩みを活かすも殺すも自分次第です。ぜひ、じょうずに過去を受け止め、未来を信じて今を生きて行ってください。

31HR 担任

黒川竜伯

31HRの担任としてこの日を迎えることが嬉しくもあり寂しくもあります。卒業は終わりではなく次の人生の始まりです。また自分の夢をつかむ旅の始まりです。夢中になれるものや本気になれるものを見つけ悔いのない人生を歩んで下さい。1年間という短い期間でしたが、みんなのおかげでとても楽しかったです。卒業おめでとう。そして、ありがとう!

32HR 担任

土屋 敦

いやあ、ご卒業おめでとうございます。

この3年間は実にいろいろなことがありました。楽しかったことも辛かったことも。卒業を迎え、今となってはすべてが思い出になりつつあることでしょう。ただ、その思い出の一つ一つには好きな人もそうでない人も含め様々な人が関わっていて、君たちの成長に役立っていたのだということを忘れないで下さい。君たちはそれぞれの思いを持ちながら浜松聖星高校を旅立って行きますが、この3年間で学んだ人間関係が将来きっと役に立つはずですよ。卒業おめでとう。

33HR 担任

須山紘末

マイペースで、おおらかなメンバーが揃った33HR。普段はのんびりとしているのに、行事では全員が団結し、全力で取り組むパワフルな姿を見せてくれたことが印象に残っています。担任として関わることは1年しかありませんでしたが、皆さんと過ごせたこの1年間は最高に楽しかったです。ここからがスタート。輝く未来に向かって歩いて行ってください。卒業おめでとう!

34HR 担任

砂子幸弘

高校での3年間、がんばった者もそうでない者も人さまざまだと思います。しかし一番大切なことは、今までのことを振り返り反省心に基づいて卒業後の人生を送っていくことです。失敗は誰でもするものです。そこから学んでいくことが大事なのです。Sautez le pas!

35HR 担任

木村維幸

卒業おめでとうございます。今まで多くの選択をしてきて今があると思います。今後も様々な選択の時がやってきます。その選択が自分自身を含めた誰かのプラスになるような選択をしてほしいと思います。また、大切な人を見つけて充実した人生にしてください。



卒業式のご案内

令和2年3月3日(火) 14:00~15:30 本校体育館にて

※駐車場に限りがありますので、公共の交通機関でお越しください。

※マスクの着用をお願いします。



36HR 担任

勝野有紀子

いよいよ卒業ですね。胸中それぞれだと思いますが、確実にいえることは皆さんの前には無限の可能性に満ちた未来があるということです。ただ、それがどのような未来になるかは誰にもわかりません。どのような道を歩いていくかもわかりません。しかし、心配は無用です。不安は自分の心が作る不要なものです。顔をあげて、思い描いて信じた道を進むのです。

「行けばどうなるものか、危ぶむなかれ。危ぶめば道はなし。踏み出せばその一足が道となり、その一足が道となる。迷わず行けよ。行けばわかるさ。」

皆さんの前途を祝して、アントニオ猪木さんの名言を皆さんに贈ります。卒業おめでとう。

37HR 担任

清水あす香

ご卒業おめでとうございます。浜松聖星高校一期生として、夢と期待に胸を膨らませた新入生を迎えて早3年。この学び舎で嬉しいことや楽しいことばかりではなく、辛いことや悔しいこともたくさん経験してきたことと思います。グローバル化・IT化により、益々めまぐるしく変化する世界で多様な価値観を受け入れながら、その経験の一つ一つを、皆さんが未来へ歩いていくための糧として是非役立ててください。

38HR 担任

小林太士

卒業おめでとう。3年間楽しい学校生活を送ることができましたか？知っている生徒もいると思いますが、3年生が入学するときに私も教員になりました。楽しいことや辛いこともたくさんありましたが、みんなと一緒に成長をしたのは確かです。ありがとう。

大学生になる生徒、社会に出る生徒これからが、本番ですよ。今よりも辛いことがたくさんあると思いますが、ガッツで乗り切ってください。先生方は、みんな学校にいますので何かあれば遊びに来てください。みんなと会えるのを楽しみにしています。

3学年副担任

小笠原祥子

卒業を迎えた皆さんに私が大好きな詩を贈ります。

山のあなた カール・ブッセ（上田敏訳）

山のあなたの空遠く 「幸」住むと人のいふ。

ああ、われひとと尋めゆきて、 涙さしぐみ、かへりきぬ。

山のあなたになほ遠く 「幸」住むと人のいふ。

共学化一期生として卒業する皆さんの未来に、「幸」が多くありますように。卒業、おめでとう！

3学年副担任

佐藤大介

ご卒業おめでとうございます。あっという間の3年間でした。進路指導担当ということもあり、みなさんには進路に対する意識を高く保ってもらうために3年間プレッシャーをかけ続けてきました。きっと色々大変だったのではないのでしょうか。その過程がみなさんの力になってくれていることを祈ります。今後は、それぞれの進路で自分たちの花をしっかりと咲かせてくださいね。

3学年副担任

池山直樹

ご卒業おめでとうございます。続けることは必ず力になります。これからもがんばってください。

小学校の低学年の時、私は逆上がりができなくて、ある土曜日の午後ずっと校庭に残って挑戦し続けたことがあります。なかなかできなかったのですが、あきらめずに繰り返すと日が落ちる頃できるようになりました。直前までうまくいった実感もなかったのですが、ふっとできたのです。

それから私は「続ける」ことを大事にしてきました。半日で結果が出ることはあまりなく、何ヶ月も何年もかかりましたが、後悔したことはありません。みなさんも望みは人によって違うでしょうが、続けてください。